

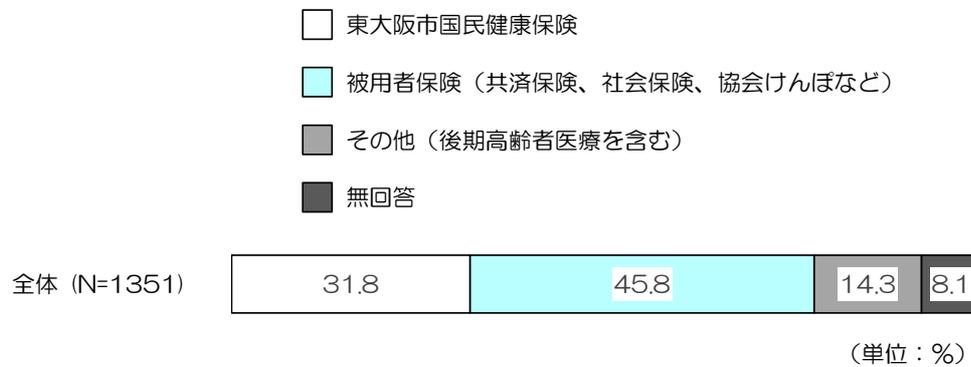
## 4 健（検）診・健康について

### (1) 健康保険証の種類

問 28. 健康保険証はどの種類ですか。(〇は1つだけ)

健康保険証の種類をたずねた。「被用者保険（共済保険、社会保険、協会けんぽなど）」が45.8%と最も高く、次いで、「東大阪市国民健康保険」が31.8%、「その他（後期高齢者医療を含む）」が14.3%となっている。(図表4-1)

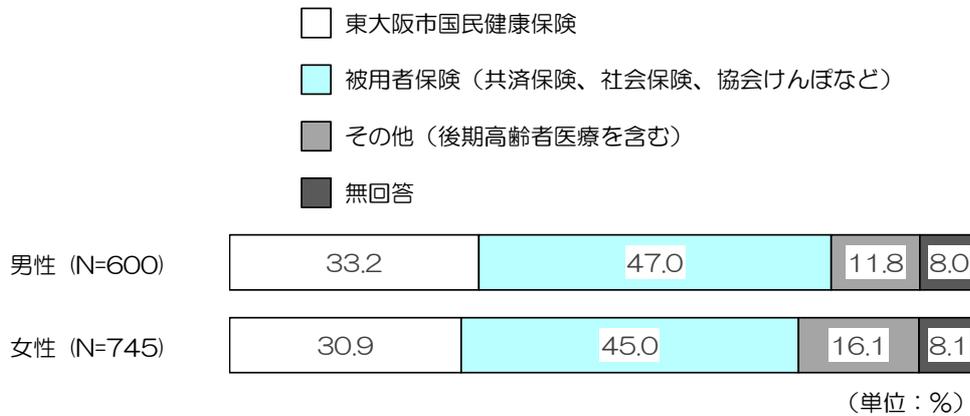
図表 4-1 健康保険証の種類



## 【性別】

性別にみると、「東大阪市国民健康保険」「被用者保険（共済保険、社会保険、協会けんぽなど）」ともに『女性』より『男性』が高くなっている。（図表 4-2）

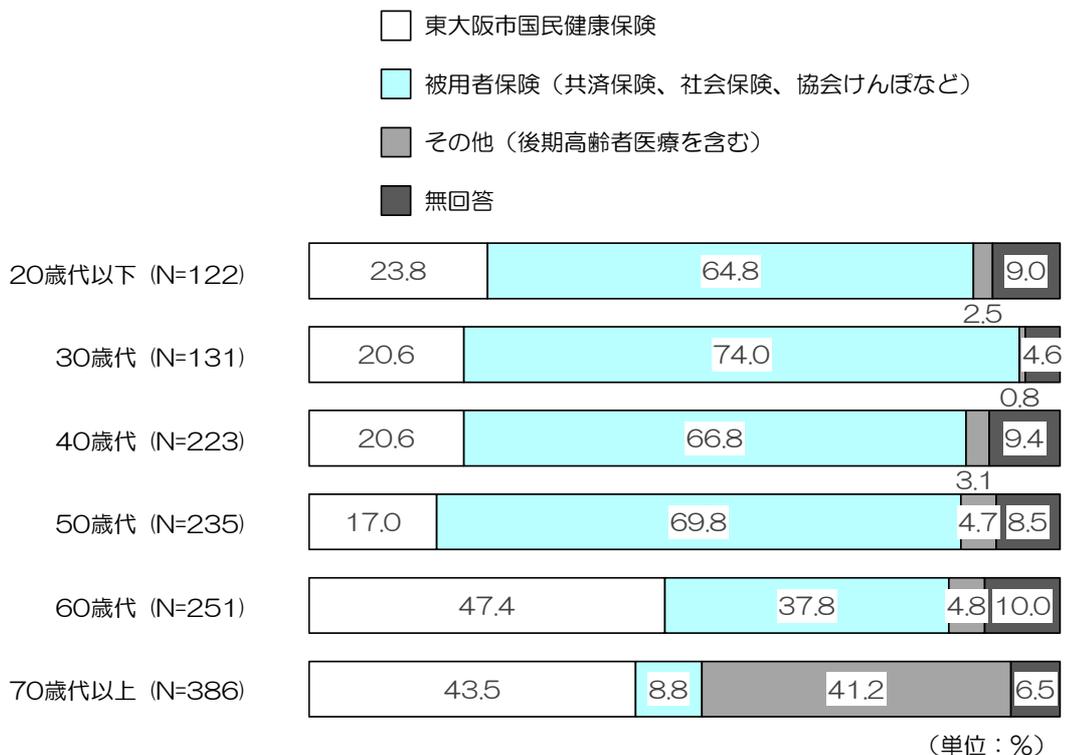
図表 4-2 健康保険証の種類（性別）



## 【年代別】

年代別にみると、『50 歳代』以下では「被用者保険（共済保険、社会保険、協会けんぽなど）」が 6 割半から 7 割強を占めている。『60 歳代』では「東大阪市国民健康保険」、『70 歳代以上』では「その他（後期高齢者医療を含む）」が高くなる。（図表 4-3）

図表 4-3 健康保険証の種類（年代別）

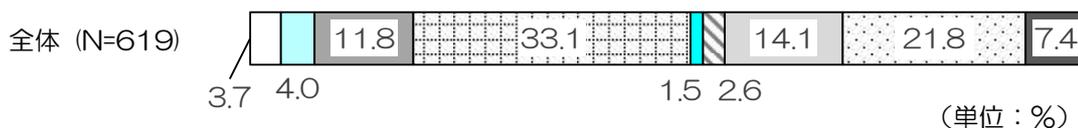
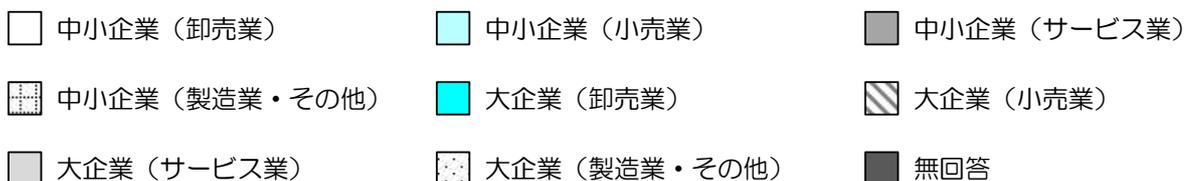


## (2) 勤め先の従業員規模

問 28. (付問) お勤め先の従業員規模は次のどれにあたりますか。(〇は1つだけ)

被用者保険（共済保険、社会保険、協会けんぽなど）の方に勤め先の従業員規模をたずねた。「中小企業（製造業・その他）」が33.1%と最も高く、次いで、「大企業（製造業・その他）」が21.8%となっており、「製造業・その他計」が54.9%を占め過半数となっている。（図表4-4）

図表 4-4 勤め先の従業員規模



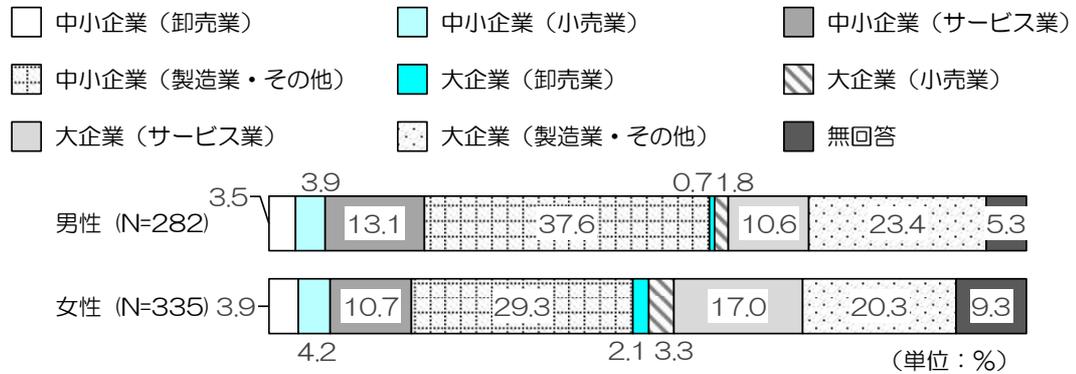
※業種と従業員規模をたずね、下記の基準で中小企業と大企業に分類した。

卸売業	中小企業：100人以下 / 大企業：101人以上
小売業	中小企業：50人以下 / 大企業：51人以上
サービス業	中小企業：100人以下 / 大企業：101人以上
製造業・その他	中小企業：300人以下 / 大企業：301人以上

## 【性別】

性別にみると、「中小企業（製造業・その他）」は『男性』が『女性』を8.3ポイント上回っている。（図表 4-5）

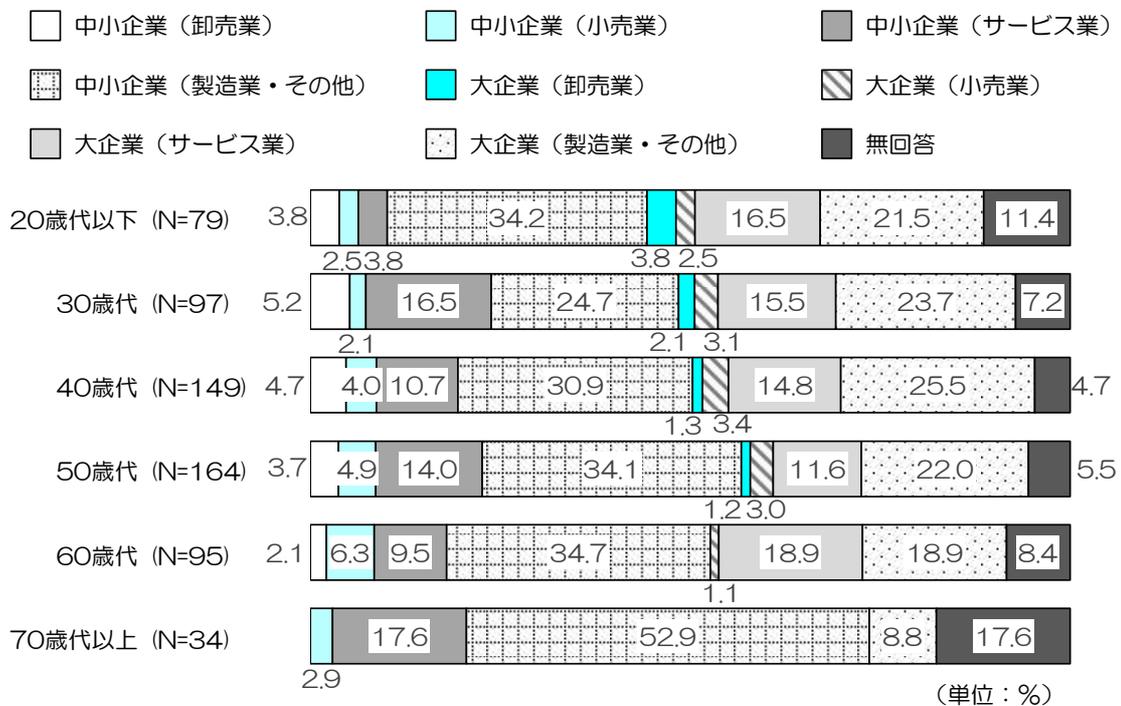
図表 4-5 勤め先の従業員規模（性別）



## 【年代別】

年代別にみると、「中小企業（製造業・その他）」は、『70歳代以上』では5割強と高くなっている。（図表 4-6）

図表 4-6 勤め先の従業員規模（年代別）

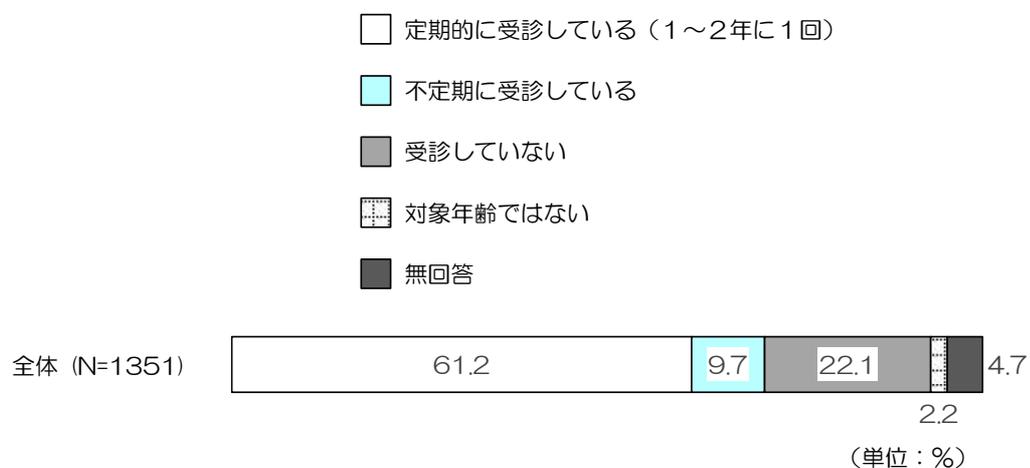


### (3) 健診・がん検診の受診状況 (ア) 健診

問 29. 健診（職場健診・特定健診・人間ドック）、がん検診を受診していますか。（○は1つずつ）

健診・がん検診の受診状況をたずねた。(ア) 健診については、「定期的に受診している（1～2年に1回）」が61.2%と最も高く、次いで、「受診していない」が22.1%、「不定期に受診している」が9.7%となっている。（図表4-7）

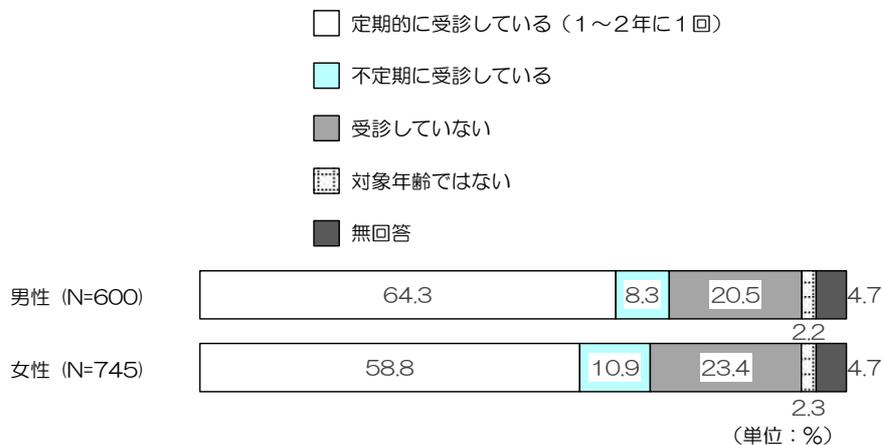
図表 4-7 健診・がん検診の受診 (ア) 健診



## 【性別】

性別にみると、「定期的に受診している（1～2年に1回）」は『男性』が『女性』を5.5ポイント上回っている。（図表4-8）

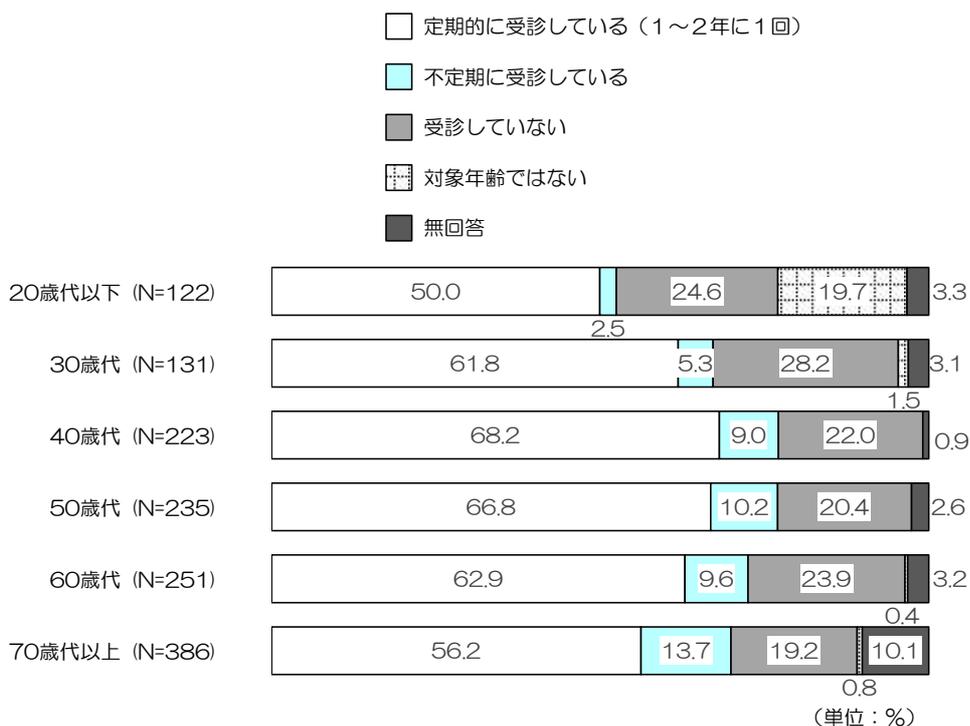
図表4-8 健診・がん検診の受診状況（ア）健診（性別）



## 【年代別】

年代別にみると、「定期的に受診している（1～2年に1回）」は、『20歳代以下』『70歳代以上』では5割台と低いが、その他の年代では6割台となっている。『20歳代以下』では「対象年齢ではない」、『70歳代以上』では「不定期に受診している」が、他の年代より高くなっている。（図表4-9）

図表4-9 健診・がん検診の受診状況（ア）健診（年代別）

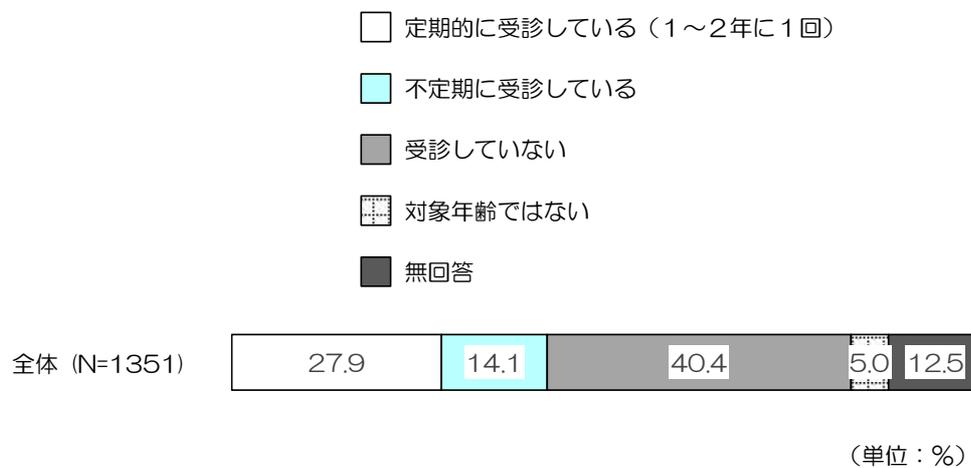


### (3) 健診・がん検診の受診状況 (イ) がん検診

問 29. 健診（職場健診・特定健診・人間ドック）、がん検診を受診していますか。（○は1つずつ）

健診・がん検診の受診状況をたずねた。(イ) がん検診については、「受診していない」が40.4%と最も高く、次いで、「定期的に受診している（1～2年に1回）」が27.9%、「不定期に受診している」が14.1%となっている。（図表4-10）

図表 4-10 健診・がん検診の受診 (イ) がん検診



## 【性別】

性別にみると、「定期的に受診している（1～2年に1回）」は『女性』が『男性』を6.6ポイント、「受診していない」は『男性』が『女性』を13.5ポイント上回っている。（図表4-11）

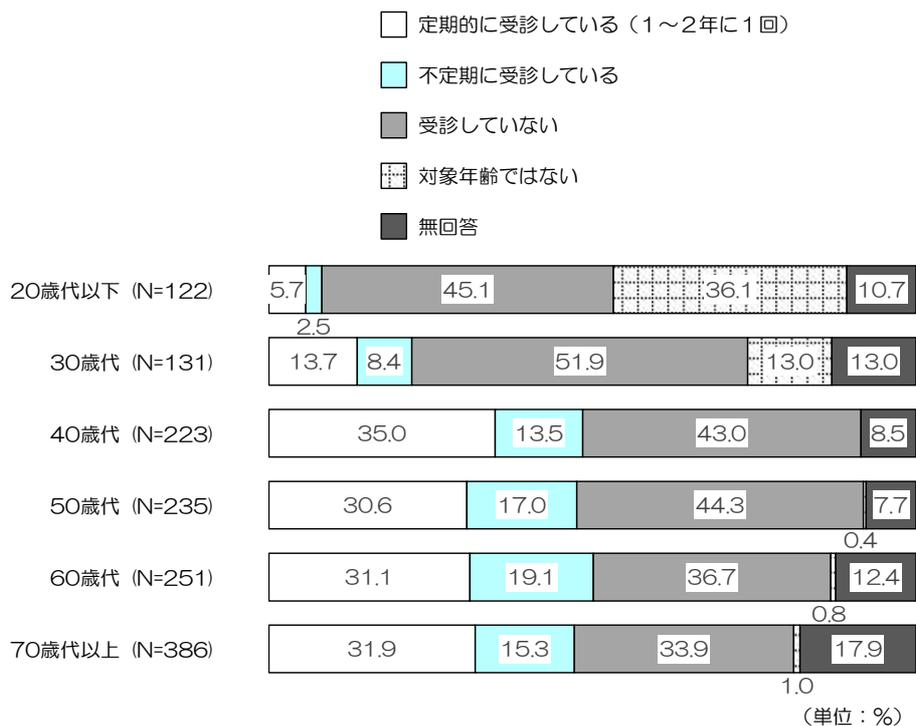
図表4-11 健診・がん検診の受診状況（イ）がん検診（性別）



## 【年代別】

年代別にみると、『40歳代』以上では約3割から3割半の人が「定期的に受診している（1～2年に1回）」としている。『30歳代』では「受診していない」、『20歳代以下』では「受診していない」「対象年齢ではない」が高くなっている。（図表4-12）

図表4-12 健診・がん検診の受診状況（イ）がん検診（年代別）

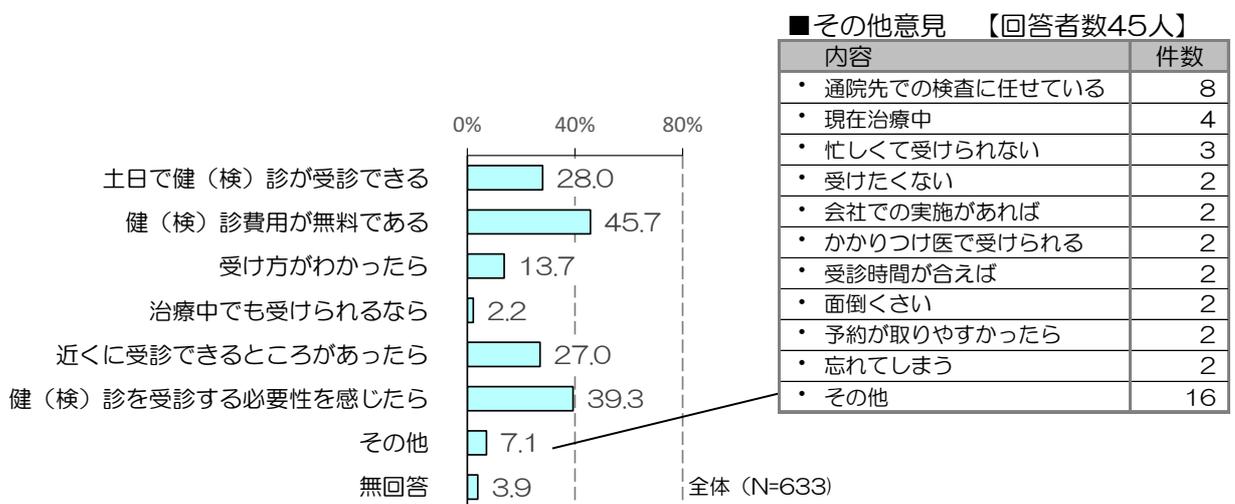


#### (4) 健診・がん検診の受診に必要な条件

問 30. どのような条件が整えば、健（検）診を受けることができますか。（〇はいくつでも）

健診・がん検診の受診に必要な条件をたずねた。「健（検）診費用が無料である」が45.7%と最も高く、次いで、「健（検）診を受診する必要性を感じたら」が39.3%、「土日で健（検）診が受診できる」が28.0%、「近くに受診できる場所があったら」が27.0%となっている。（図表4-13）

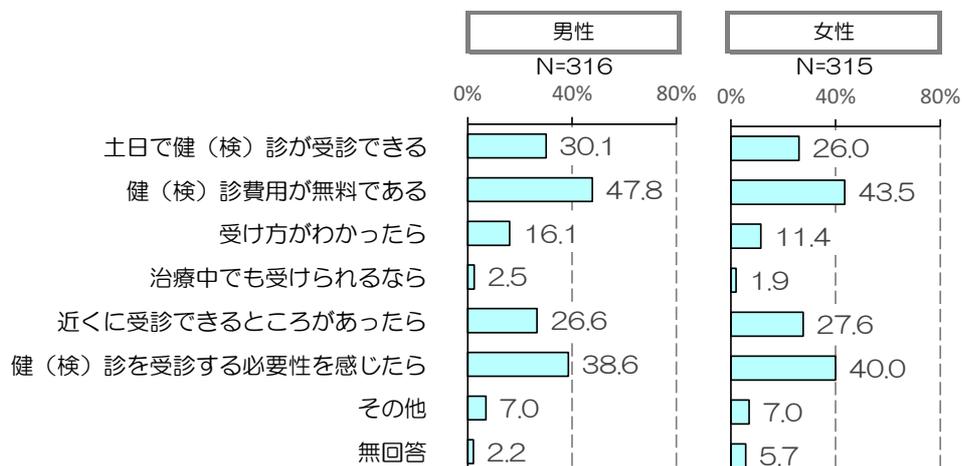
図表 4-13 健診・がん検診の受診に必要な条件



#### 【性別】

性別にみると、「健（検）診費用が無料である」は4.3ポイント、「土日で健（検）診が受診できる」は4.1ポイント、『男性』が『女性』を上回っている。（図表4-14）

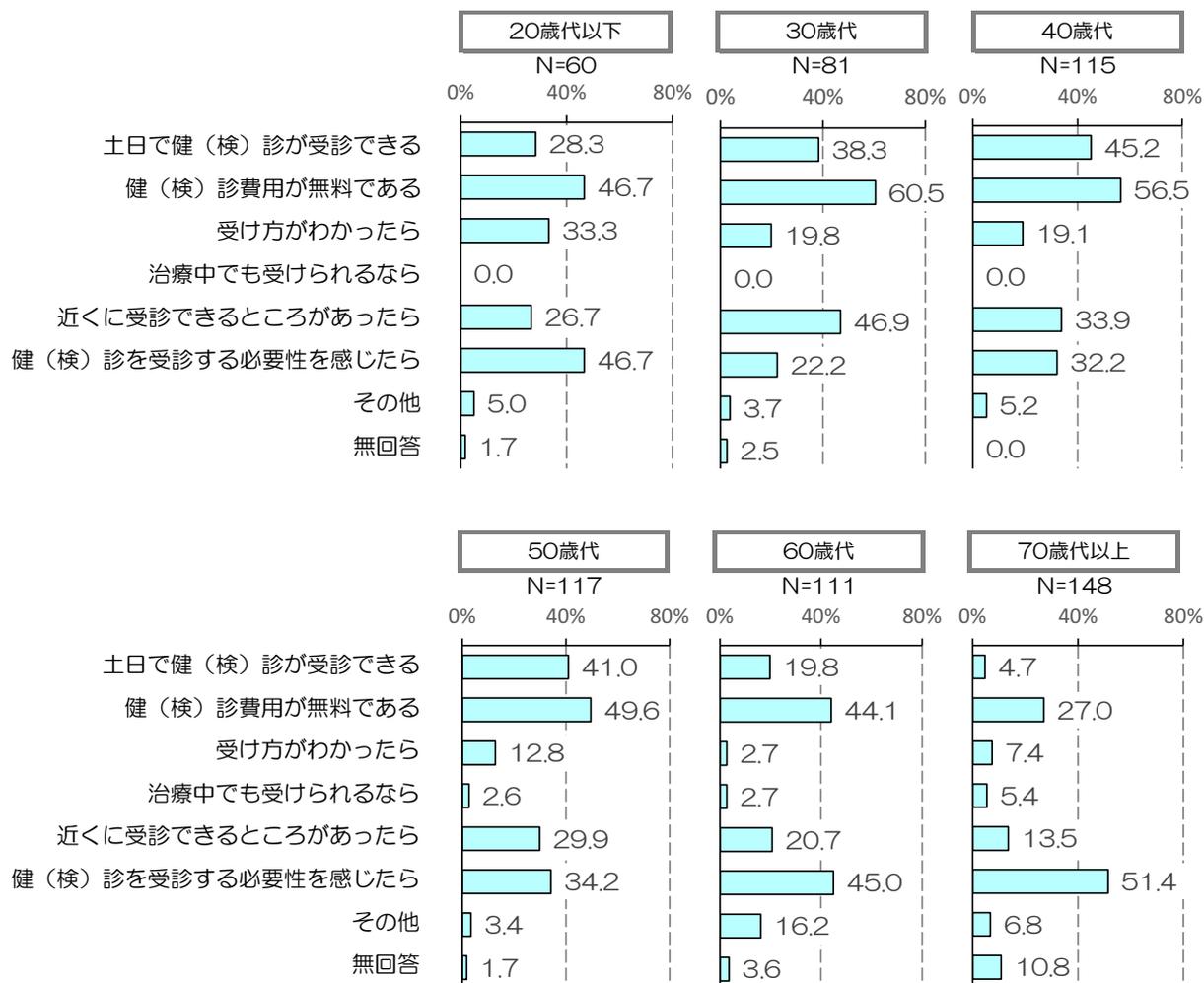
図表 4-14 健診・がん検診の受診に必要な条件（性別）



## 【年代別】

年代別にみると、『30 歳代』『40 歳代』『50 歳代』では、「健（検）診費用が無料である」が最も高い。『20 歳代以下』『60 歳代』では、「健（検）診費用が無料である」と「健（検）診を受診する必要性を感じたら」が同程度で高く、『70 歳代以上』では「健（検）診を受診する必要性を感じたら」が最も高くなっている。（図表 4-15）

図表 4-15 健診・がん検診の受診に必要な条件（年代別）

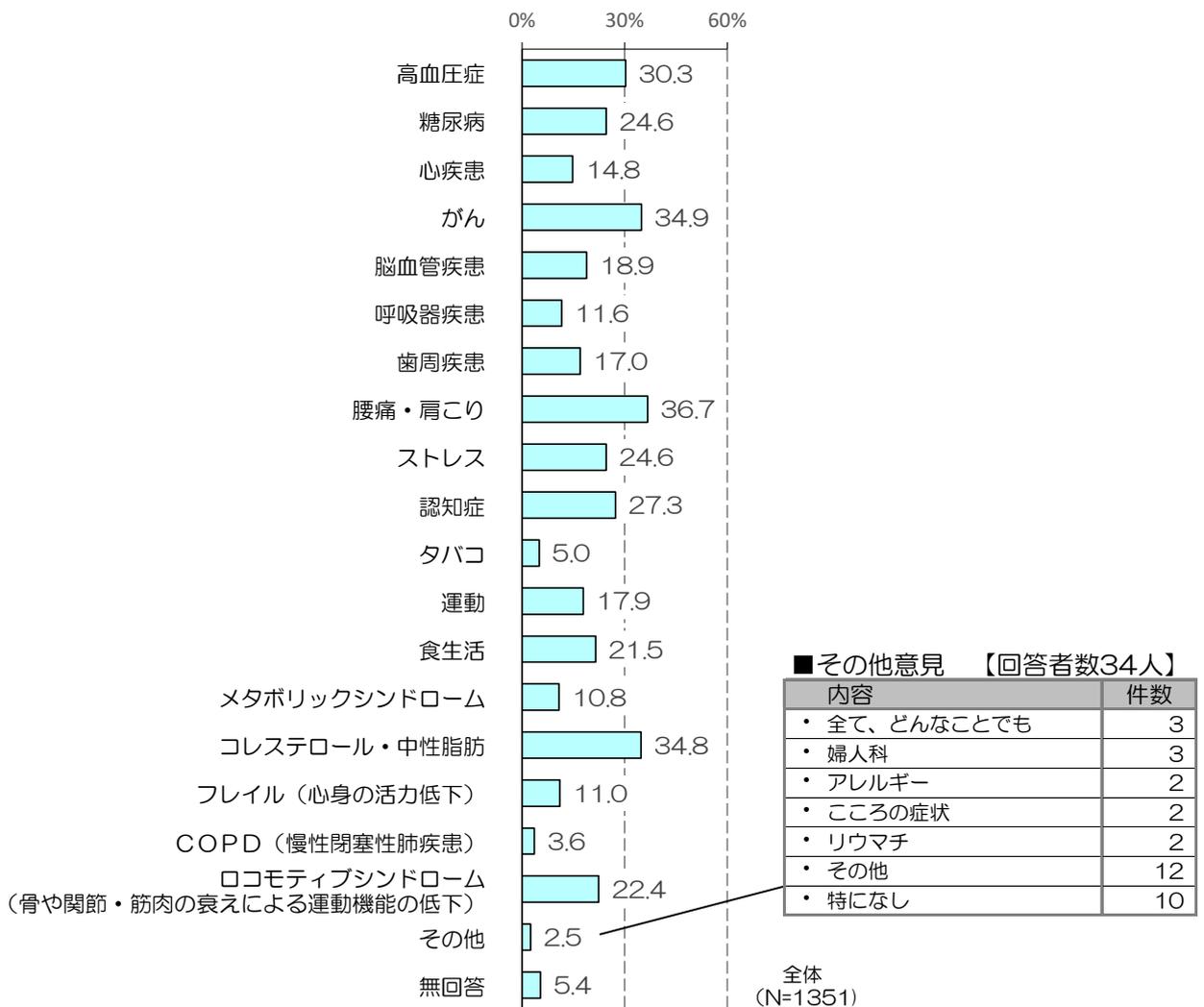


(5) 健康について知りたい情報

問31. どのような健康に関する情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)

健康について知りたい情報をたずねた。「腰痛・肩こり」が36.7%と最も高く、次いで、「がん」が34.9%、「コレステロール・中性脂肪」が34.8%、「高血圧症」が30.3%となっている。  
(図表4-16)

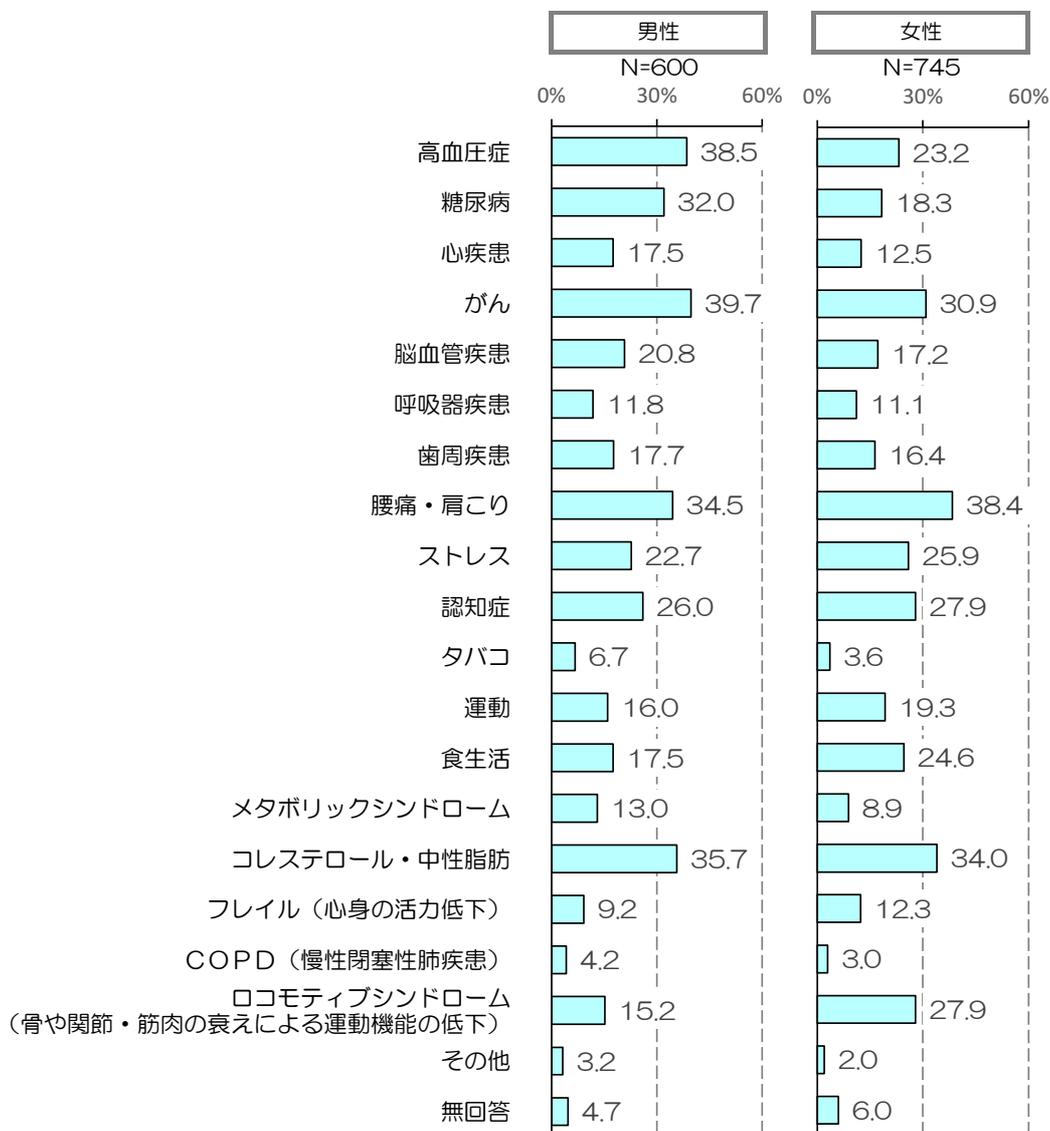
図表 4-16 健康について知りたい情報



## 【性別】

性別にみると、「高血圧症」は 15.3 ポイント、「糖尿病」は 13.7 ポイント、『男性』が『女性』を上回っており、「ロコモティブシンドローム」は 12.7 ポイント、『女性』が『男性』を上回っている。(図表 4-17)

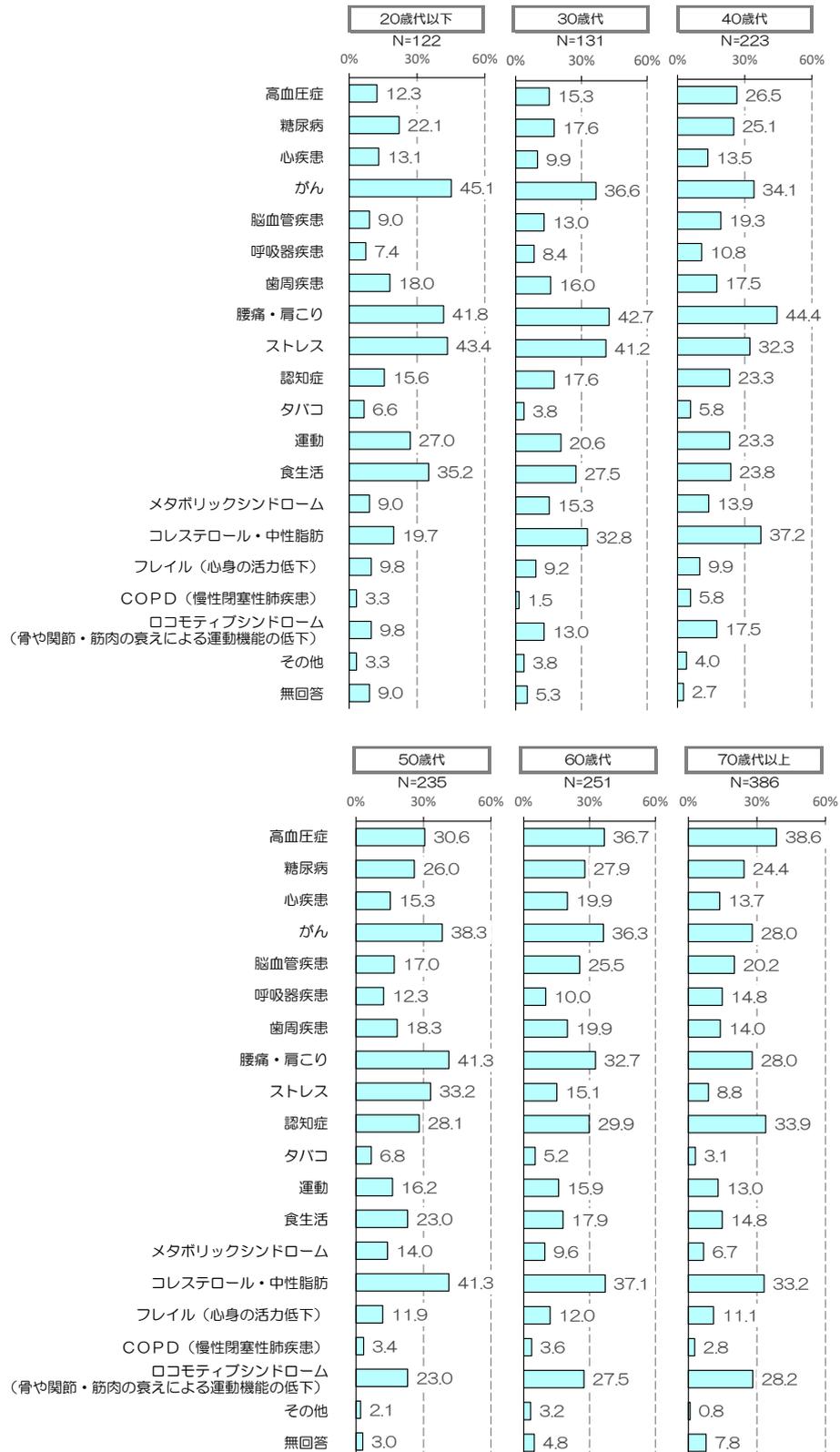
図表 4-17 健康について知りたい情報（性別）



## 【年代別】

年代別にみると、「高血圧症」「認知症」「ロコモティブシンドローム」は、年代が上がるほど高くなっている。「腰痛・肩こり」「ストレス」は、『50歳代』以下で高い傾向。また、「がん」は、『20歳代以下』で最も高く、『70歳代以上』で最も低い。(図表 4-18)

図表 4-18 健康について知りたい情報（年代別）

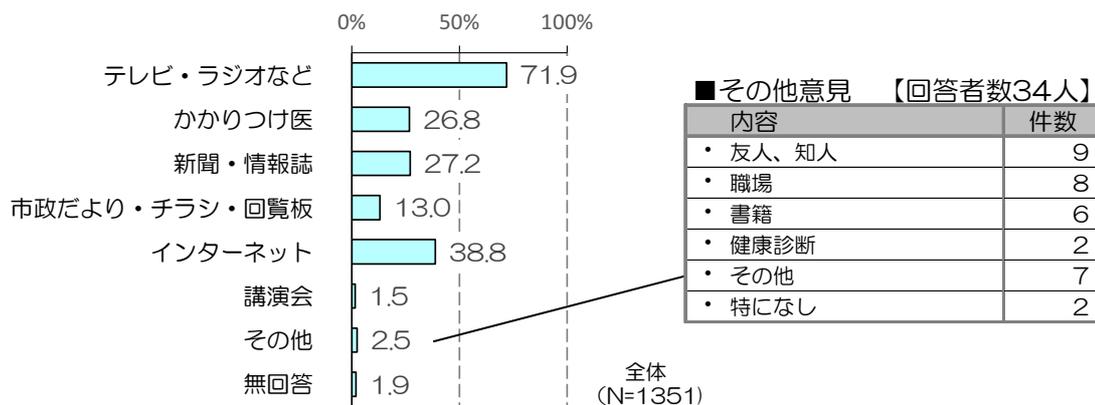


## (6) 健康についての情報源

問 32. 健康についての情報をどこから得ますか。(〇はいくつでも)

健康についての情報源をたずねた。「テレビ・ラジオなど」が71.9%と最も高く、次いで、「インターネット」が38.8%、「新聞・情報誌」が27.2%、「かかりつけ医」が26.8%となっている。(図表4-19)

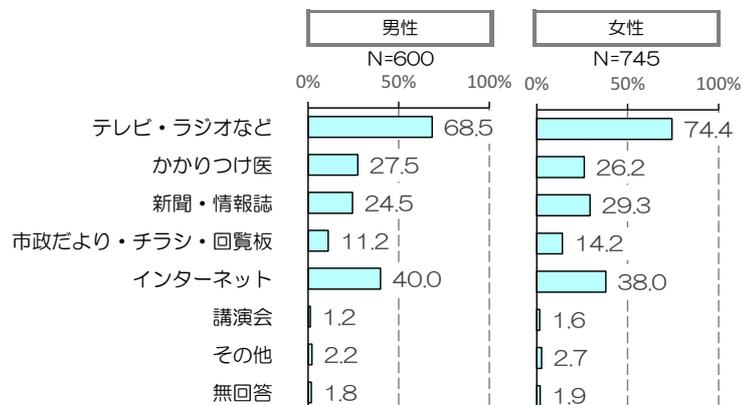
図表 4-19 健康についての情報源



## 【性別】

性別にみると、「テレビ・ラジオなど」は、『女性』が『男性』を5.9ポイント上回っている。(図表 4-20)

図表 4-20 健康についての情報源（性別）



## 【年代別】

年代別にみると、「テレビ・ラジオなど」はいずれの年代でも高いが、特に『50歳代』以上で7割台と高い。「インターネット」は、年代が上がるほど低くなっているが、特に『60歳代』以上で低くなっている(図表 4-21)

図表 4-21 健康についての情報源（年代別）

